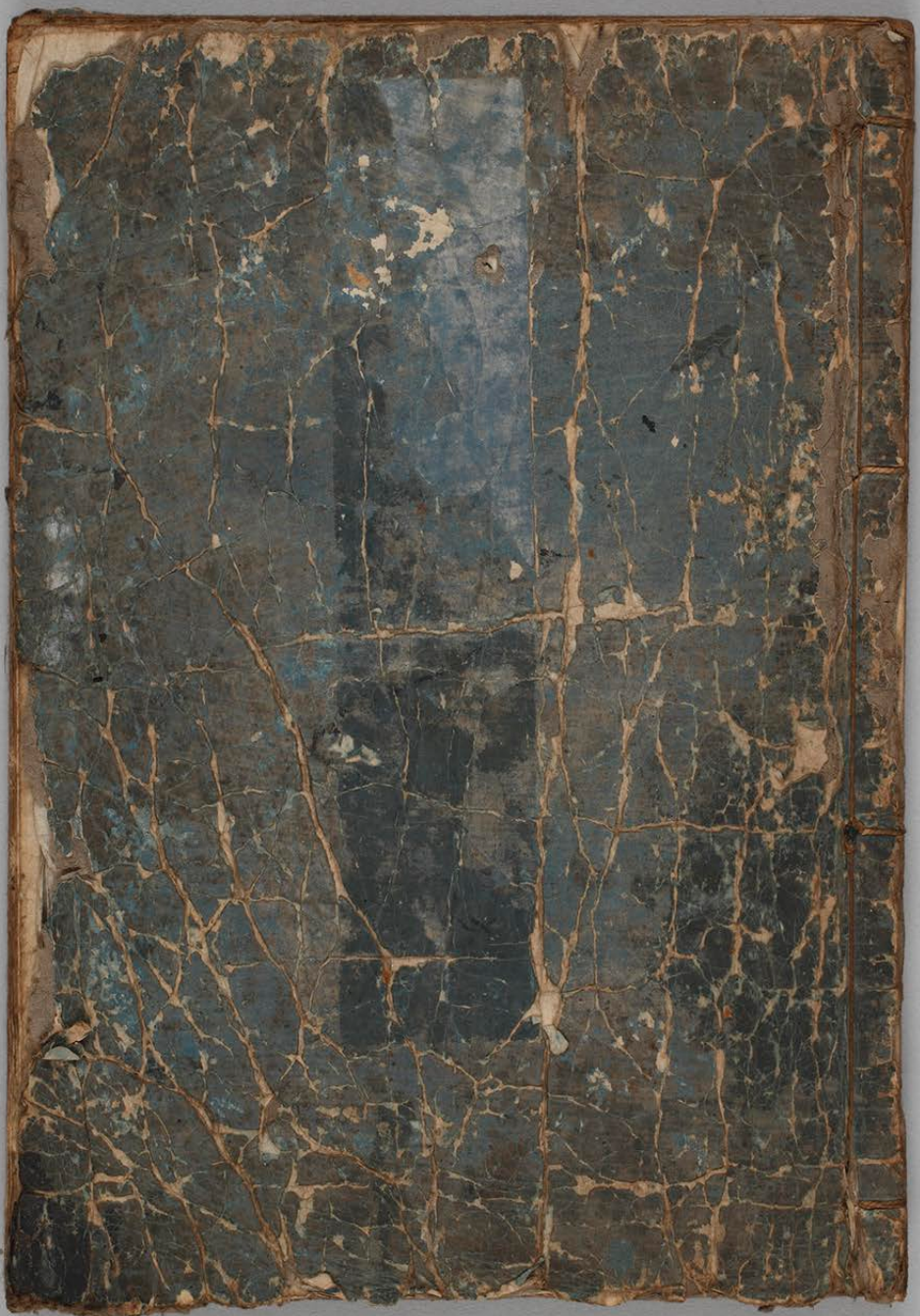




紫人百一小金

舟をこぎ
 玉津島大明神
 名をたづね
 山邊赤人
 和歌のうたに志す
 阿の倉にささぐ
 田舎にたづね



源氏物語四能之蓋圖

色紙の帳
 王城の地
 平の雲
 経州の河
 屋の板
 赤人の舟
 松の葉
 小の舟
 大の舟



十二月乃 和名
 正月 睦月 初望月 霞月
 二月 衣更 梅月 金月
 三月 弥生 芽月 桃月
 四月 卯月 花月 若月
 五月 皋月 午月 梅月
 六月 水月 風月 常月
 七月 文月 霖月 七月月
 八月 葉月 紅葉月 望月
 九月 菊月 長月 露月
 十月 神月 小月 時月
 十一月 霜月 神月 雪月
 十二月 四極 深月 忌月



はなれんわさあやう
 月つあきあきあき
 まやあきあきあき
 へりあきあきあき
 とあきあきあき
 けさあきあきあき
 うさあきあきあき
 りあきあきあき
 こあきあきあき
 りあきあきあき

天智天皇

秋乃田

の唐

古

我

唐

唐



春
之
心

張氏

なりと
いふの

愛

や
る

本
 人
 丸

天
安

奥の

虎中

う
う
う

五

孫

張



田子浦

白河

蜀士人

高樓

香いりらり

時



徳丸太史

奥山

瑞

明麻人

魚子

煉此



はきれんかあな物
秋よりいふれぬ程
なとせむも草花
も月をおりゆく
よくふれし物も
押りあつて秋の
さふありとそい
きもつとあはれ
ものぞとては
つとふ



馬韻乃渡

小

劫

去月三

夜が更ける



安倍仲麿

三
れ
あ
う
け

み

疾日たは

三三三

山 イマ
イ
山 イマ

つ
月
ろ
こ



けふの仲春を
あにうつるものぞ
てわがまゝなりとほ
かれわれはなごど
まじりあひつづけ
うさあとのそと
みよしお一月と同
中よりうらたのま
ふしのなきくなん
てたのちよきわも
まじりあひつづ

うさあとのそと
この
なり



いふのこころを
あらわしめられ
ちり山といふを
てとめり人の世
ちかぬといふも
たのこころの
そらとていふ
三せんといふれ
あすたは仙人
あまの
やうな人と
いつと
なり



我菴いふ
おの

吾様法師

あつた
世に
人ちいぬ
なり



いふのこころを
あらわしめられ
ちり山といふを
てとめり人の世
ちかぬといふも
たのこころの
そらとていふ
三せんといふれ
あすたは仙人
あまの
やうな人と
いつと
なり

いふのこころを
あらわしめられ
ちり山といふを
てとめり人の世
ちかぬといふも
たのこころの
そらとていふ
三せんといふれ
あすたは仙人
あまの
やうな人と
いつと
なり



小野小町

花乃色

あつた

あつた

あつた

あつた



けさのころはゆん
 ーろろれあも
 てあふのころ
 きたゆくとあひ
 かりにあふさ
 人のゆりをたて
 又けさのころあ
 つらあふのふ
 あたりのふ
 つけすこ
 まびるあふさ
 いまんちうさ
 まのふ

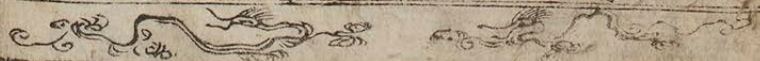


あまや 蟬丸 せみころも
この いれ
く も
お と
逢坂 さかの せん



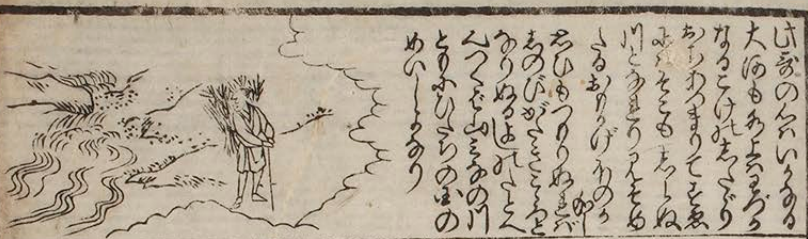
逢坂乃關

和歌
田中
八木
人
海士
乃
海
舟





けふのちのちよく
 届もりのやうに
 とふきこもるやう
 ばあめのもくもく
 ちめつとんとと
 くらさぬなりと
 のまひこもるやう
 あんじつとんと
 のまふよのまふ
 くらさぬなりと
 ひうてん人あま
 むれあふと
 けふのちのちよく
 届もりのやうに



けふのちのちよく
 届もりのやうに
 とふきこもるやう
 ばあめのもくもく
 ちめつとんとと
 くらさぬなりと
 のまひこもるやう
 あんじつとんと
 のまふよのまふ
 くらさぬなりと
 ひうてん人あま
 むれあふと
 けふのちのちよく
 届もりのやうに





けさのふちりや
あつとふゆと
とがなりなつこ月
よりならりう
そふありろさめ
よめかえあるま
わりといふも外
代りもなきぞく
是れこの上
まづの

えきり

中納言 中納言 中納言
ふりな ふうな ふうな
かき かい かい
あき あり あり



うりいものあらん
在原業平物語
子の原代



龍田門りゅうでんか

から

如 年 小



いふれんをそのえ
のきふふりまを
いんちのてん
するめつうひら
まへんどうな
あめくひももの
あめくひももの
ひらめくひも
くひもくひも
はもくひも
なもくひも
くひも



藤原朝臣

白のいん

いん

人らむらな



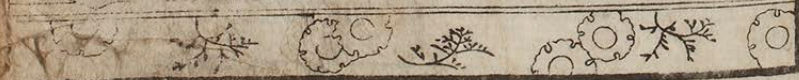
いんちのてん
のきふふりまを
いんちのてん
するめつうひら
まへんどうな
あめくひももの
あめくひももの
ひらめくひも
くひもくひも
はもくひも
なもくひも
くひも



仲勢

新のうの

あそ



けふれふらわ
 今こそ今ま
 さまたのべ
 ことばを
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ



けふれふらわ
 今こそ今ま
 さまたのべ
 ことばを
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ
 けふれあふ
 うるふい
 ことつ



けふの月を
 のちの月と
 れあはれそ
 も山風と
 わじと
 いふ
 けふの月を
 のちの月と
 れあはれそ
 も山風と
 わじと
 いふ



吹く
 文屋
 山風
 大江山
 月
 秋

けふの月を
 のちの月と
 れあはれそ
 も山風と
 わじと
 いふ
 けふの月を
 のちの月と
 れあはれそ
 も山風と
 わじと
 いふ



吹く
 文屋
 山風
 大江山
 月
 秋

けさのふゆはさうと
 しかたにもなかな
 やさしくなぐすま
 したるよりをばと
 りかたにひかへつ
 のゆゑに梅雪やう
 つのふのかりくど
 いやなりとといふ
 ぞうのふかたはあ
 まてとらうとけさ
 のふきともあらは
 ぬ争ひにあのふく
 づかぬもやうと

貞信公 ていしんこう

小金山の

如葉之



中納言通甫

卷之六

流る

泉下

月夜

かゝる
人



けきのふにまの
まゝとて人となり
人のまゝなりをき
とていひ
うづも川より
まゝとてまのこ
みひあじなるん
りのやとよきそ
めくといはち
のまゝとてあんな
とつとて我々を
とたりたるなり
そのまゝ
いつ月



いふのふりあひの
まゝ山にのりて
あはれいふあひの
たのしみあひの
さうりくあひの
かきねとあひの
さひとあひの
のなつあひの
まゝあひの
もあひの
あひの
あひの
あひの



山
源
宗
于
朝
臣
か
ま
り
に
は

いふのふりあひの
まゝ山にのりて
あはれいふあひの
たのしみあひの
さうりくあひの
かきねとあひの
さひとあひの
のなつあひの
まゝあひの
もあひの
あひの
あひの
あひの



山
源
宗
于
朝
臣
か
ま
り
に
は

いまだたわたりと
 とも人のつまあと
 わたぬさうとすと
 けりついでつうた
 るんてけりあけの
 月あつまぐのこ
 ともあけぬさ
 あまそまれの
 つと
 それよりあつた
 なる世ふるさ
 ののなりと
 ひとはあひさ
 さああり

いさのふたつ
つれづれと
山乃々々
ありのまじ月
のやうふあ
くくとく
おれぬ
うらなとよある
めいのよう
なのわき

壬生建方

何とぞ

司人

第

曉

夏

21



坂之是則

初朗有為の

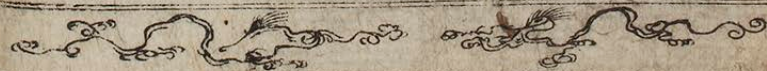
月

七

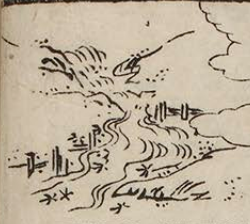
苦野

に

しるし
雪
これ



いふのんらん山川
よせの本を
ひまをくちを
するあれあうと
ありてなりけり
あねていあり
風のうけをもち
まゆめをもち
あまのわね
ゆみら
我とまひい
あねあうり
風のうけ
さるめじ



いふのんらん山川
よせの本を
ひまをくちを
するあれあうと
ありてなりけり
あねていあり
風のうけをもち
まゆめをもち
あまのわね
ゆみら
我とまひい
あねあうり
風のうけ
さるめじ



春道列樹



あ
ま
と
み
ら
成
う
め
れ
や
ま
山
川
あ
ま
の
わ
ね
ゆ
み
ら
我
と
ま
ひ
い
あ
ね
あ
う
り
風
の
う
け
さ
る
め
じ

紙友則



あ
ま
の
わ
ね
ゆ
み
ら
我
と
ま
ひ
い
あ
ね
あ
う
り
風
の
う
け
さ
る
め
じ

けあのかみちを
 にまてめづる
 とやうとなく
 ちよとまじりた
 わりうもなま
 まとふりたる
 とありてあま
 そ人のまこと
 まりたるま
 とあむじの自
 ひよめくすと
 よめあり
 いざあさ
 めるうと

李鴻章

志人

と
あ

28

高

香

20

明

1

小



13

22

一

紀貫之

有子
卿

荒

۵۴

2

福

七

句

八



いふはつたの秋の
のわけやとなく
みと月とめでた
まむそとれうき
まむそひちか
わけさうやうに
ありさうふ
月いかりのつら
まうらんとか
うきさうとて
まふ
ゆふ
わけさう
うきさう



清原公家

其夜

まふ

あか

玄乃

月やふらん

いふはつたの秋の
のわけやとなく
みと月とめでた
まむそとれうき
まむそひちか
わけさうやうに
ありさうふ
月いかりのつら
まうらんとか
うきさうとて
まふ
ゆふ
わけさう
うきさう



文屋朝康

白露

うき

好の

玉を散ける

はがのあゝらん
あさゝらんめを
いもんさああのか
あのかといん
たあゝらんやうに
あのかといん
ぞめいりで

人の心を
あなただけ
にひきかへ
る



召 近

人々余れ
 惜しむ
 人々余れ
 惜しむ



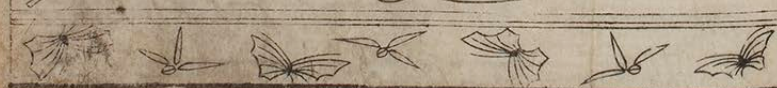
浅茅生れ 桑議等

志の

あまの
ま
ち
て
り
と
と

人部





いふ所のいふ所の
 松山があらはれ
 なりたてあらはれ
 きたりていふ所の
 ばすのまの山を
 もとめんとあふ
 ちふのまの山を
 のりていふ所の
 いふ所のいふ所の
 あつたのいふ所の
 なるのいふ所の
 せぬとあらはれ
 きたりていふ所の
 きたりていふ所の



新
 油
 木
 中
 細
 教
 忠
 清
 系
 之
 痛



いふ所のいふ所の
 松山があらはれ
 なりたてあらはれ
 きたりていふ所の
 ばすのまの山を
 もとめんとあふ
 ちふのまの山を
 のりていふ所の
 いふ所のいふ所の
 あつたのいふ所の
 なるのいふ所の
 せぬとあらはれ
 きたりていふ所の
 きたりていふ所の



中
 細
 教
 忠
 清
 系
 之
 痛



あまうて
つゝをいひ
出さう



けしきならあまれ
きりぎりす人ね
うろなくやちり
そねねいふ不
ささずあも人
のありてわらむ
ものもあけし
たゞけりあ
らにあふのふ
ぢりあふん

今更に
おれん
よめる



中納言忠

之乃

Large calligraphic characters, likely a signature or title, in black ink on a light background.

中

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

服



氣 ちき
母 も
謙徳公 けんとくこう

海士人

出
 何
 足




3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527

成
ぬ
へ
に



A black and white illustration of a traditional Chinese junk boat on the water. The boat has a single mast and a large, rounded sail. It is positioned in the middle ground. In the foreground, on the right side, there is a small figure of a person standing on a rocky shore, looking towards the boat. The water is represented by simple horizontal lines. The sky is filled with stylized, wavy clouds. The entire illustration is enclosed within a rectangular border.

當祢好忠

惠慶寺

八重津

蔵

中

子
一
味
子
に

來
也
一
也

何陋



大中小法定家

英
子

清士

あゝと
あゝんつと
このあどれと
火よりななり
人めとつむの
ひつれつと
ならんと
とん

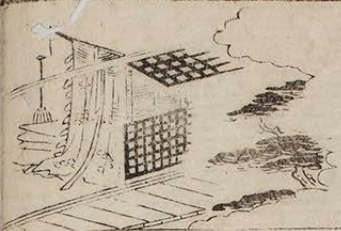
卷之四

五い
六ろ
七しち
八はち
九く

この巻



いかのこころ
 のちのちのち
 うふのちのち
 へいのちのち
 あひのちのち
 いひのちのち
 まはのちのち
 らんちのち
 いのちのち
 ちのち
 のちのち
 後のち
 とく



王
 命
 思
 敬
 孝



いまのちのち
 うふのちのち
 へいのちのち
 あひのちのち
 いひのちのち
 まはのちのち
 らんちのち
 いのちのち
 ちのち
 のちのち
 後のち
 とく



藤原
 仲
 孝



びきりたるものなり
 今、かく大志あるもの
 まゝ門の戸をあけて
 わけがうたれなうと
 らまゝと死をあたふ
 は今あやしくはせし
 ば、ゆゑにまれおとし
 のありともひとりの
 ひろくとなりならん
 いまもさうつてを
 あそくわけへえ
 まらぬこと
 うしろめひ
 なるべし
 こそあらなり



月夜のうた
 敬東道徳



大
 日本
 同
 司
 母

いふれんやむうー
大つとにふれた
のゆりなるびてう
をふふあかりれ
はるもあふたな
たふゆりされも
かきふ
うまの世
まも
かきふ
まも
ゆりと
あり

[illegible]

いふれはなび
へきてなるく
まてあつきさう
なふけ
えんちう
このれいまで
それとも
月もろねふ
かれはりを
く
めいふ
このの月あら
よのそよめる
おだろ

あゝざらね
お灸やね
このせろ
おれも
いま
ふし
かた

A black and white illustration of a person with long dark hair, wearing a kimono with a circular pattern, sitting in a landscape with stylized, angular hills or mountains. The person is holding a small object in their hands.



墨式部

[illegible]

いさゝかふと云ふ
 一なるあまの
 女をいひて
 さうなれ人の
 かとさふりぬ
 しとてうと
 あい
 こは女を
 おなれおの
 けりなり
 おこのあな
 のうとあるま
 妹よまうとある
 なんとといふ

[illegible][illegible]

A small, stylized illustration of a mountain landscape. It features a prominent pine tree on the left, a small building or pavilion nestled in the middle ground, and a winding path or stream leading towards the background. The style is traditional Chinese ink and wash with some color washes.

けしきれんハ一ツハ鉄
の山附あり此ハ主樗
を人のちりなりとれ
ずをれとぬりてち
よと有一付あり
ハ主とてとあはれ
るわねとていふと
いふこのまじ
はちとれん
ころニリとて
のちとてん
とてといふ
のちといふ
まじなり

小式部内侍

大正
の
五
年

道

遠

あまの
天の
はの
え



伴物いせたふ浦

子通

都

八
五
十

九

白



けきれんせらぬ
とひなりとぬ
いひよふたとと
へづとむらあり
たふ
わつで
さひあふるとと
人つとあふと
いひあつて
あにさう
たふありふ
さふありふと
あふと
あふと



清せいか他た意い

和歌

乃生

壽

未

関

102



左京右京道雅

田かひくえ

あ
は
な



子

子



A black and white woodcut illustration of a large, multi-story building, possibly a warehouse or factory, with a prominent chimney emitting smoke. The building is surrounded by a fence and a body of water in the foreground.

いふれとて
うらまひや
ねとてふ
わなねとて
くらうべ
かたき
あつめんと
のり
こゆか
むかし
今さん
あそ
ゆゑなる
なり

権中允定頼
ごん ちゅうかごんさうり

朝あさほほちちの

川

魚

何
此
網
水



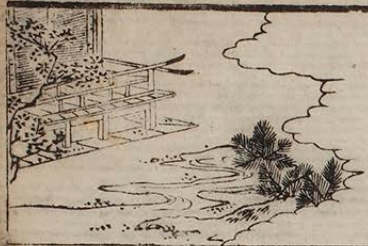
~~來來來~~ ~~來來~~ ~~來來~~ ~~來來~~ ~~來來~~

恨
情
を
に
お
か
す

[illegible]

名

市



あ方々
ふ方々



いふのうらり
大肉もそのや
まてくもつあよ
わさる人おを
ますのうらひは
こゑをまたふと
わりきれぬある
そのもののお
むろれけきふ
いのちたん
あかい
うんこ
なう

前大徳寺

法
每
7

と
お
り

丁巳
桜

苑

外

志願



費

瘦

子
愛

子

忠

ら
て
て
て
て

周防



A black and white woodblock print illustration. A person, seen from the back, stands on a rocky, uneven shore. They are wearing a long, flowing robe with a wide collar and a small, dark, rounded hat. Their hair is tied up. They are looking out across a body of water. In the foreground, there are some reeds or grasses on the left and right. In the background, across the water, there is a low, distant mountain range under a sky with a few wispy clouds. The style is characteristic of traditional Chinese book illustrations.

いふれうちね
とむちのやう
みちとわじ
のちちじと
とけちと
さうべうば
わじのちね
ちじと
さな
たうこのめき
あぢ
ちりし
と

二條院

あはれ

て

主

夜半月

風 やま ち い ち

よるふら

茶

立

西井

如法字

能因法解





喜あつと

あゝ
涙を流す

油揚げのや

一

24



檀中内云画扇

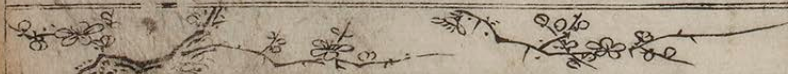
高砂炭^{たかさご}尾^おの

五

字

外
上
乃
原

年下



けられんぞとて物を
たのまゝあらねぬ
ま金のつうはじを
のたまふなりゆき
なほさうよりやう
あかりとのちこそ
わかれなればこゝも
かへてこそうれけれ
がまめめとのち
たのみえあれなりふ
みのれもそれなほ
さむがづつもの
はそととて

源俊賴

年

ひと
は
ゆ
け

冲之



2

紙



敬奉基俊

碑

七

今

安海

出



けふれんやと
 世のつらきもの
 なるもつらき
 さふあとのあれ
 まもさこそうゆ
 むはそわひぐさ
 なりつれてまはる
 あたしといふ同
 のころあとのい
 てさふあとな
 おありも
 つかと
 縁がひさし

法性寺入道前圓覺居士



いふれつていふれつて
さうめいふれつていふれつて
唐してはあはれつていふれつて
をさうめいふれつていふれつて
りしよつていふれつていふれつて
うれあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
めあはれつていふれつていふれつて
ていふれつていふれつていふれつて
まなびあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
つていふれつていふれつていふれつて



源通昌

沈路

か

帝乃

秋

須磨の関



いふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
さうめいふれつていふれつて
りしよつていふれつていふれつて
うれあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
めあはれつていふれつていふれつて
ていふれつていふれつていふれつて
まなびあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
つていふれつていふれつていふれつて

秋風

後

これ

か



いふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
さうめいふれつていふれつて
りしよつていふれつていふれつて
うれあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
めあはれつていふれつていふれつて
ていふれつていふれつていふれつて
まなびあはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
あはれつていふれつていふれつて
つていふれつていふれつていふれつて

ひきのなりや
さふをまのころ
つしあこすねる
一人をわめうとて
あふれそとてあふ
ゆかりとてあふえ
ききたあふのは
月のかりたるま
ごありやとて
おひめさん
よめいさむり

A woodblock print illustration of a woman in a patterned kimono sitting in a landscape. She is holding a fan. The background shows stylized mountains and a body of water. There is Japanese text in the upper left corner.

A black and white woodblock print illustration of a seated man in traditional Japanese court attire. The man has a mustache and is looking slightly to the right. He is wearing a robe with a circular pattern on the chest and sleeves. He is surrounded by large, patterned cushions. The background features stylized calligraphic characters.



はなれぬるのよ
せりくちひが
さくそぬき
のらなうさも
あまのさきみ
うれふめん
せぬあまあり
たりとありあま
のめんせぬあま
どもそあまを
さくそりあけ
さくそあま
さくそあま
さくそあま



いふれぬるのよ
せりくちひが
さくそぬき
のらなうさも
あまのさきみ
うれふめん
せぬあまあり
たりとありあま
のめんせぬあま
どもそあまを
さくそりあけ
さくそあま
さくそあま
さくそあま



さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま



さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま

さくそあま



A black and white illustration of a woman in a kimono sitting on a tatami mat, looking out a window with vertical bars. A small, stylized figure stands near the window.

けしきれんが物なり
 衣いわけぐなす
 袷のそなへげの
 ひまうつてきあ
 わりやうぬよと
 あけさる
 奇あり
 あひの
 せりある
 こゝろと
 さあさふ
 いひてゐる
 きのさふん
 わりさふん
 わさふ

る
今
は
も

これら

志の

人

世

今更意



後惠法師

夜

二



法

あけやう

園

卷之四

法道明



[illegible]

西行法師

歎

物我



五

4
 聲
 下
 記

城

う
も
う
も



永蓮師




五

核

霧

葉

B

六の七



A black and white woodblock print illustration. On the left, a person is seated on a wooden veranda or bridge, looking out towards the right. The veranda has a railing and a vertical post. In the background, there is a large, dark, leafy tree on a small island or shore. Beyond the tree is a body of water with horizontal lines representing waves. The sky is filled with large, stylized, swirling clouds. The overall style is traditional Japanese woodblock print art.

[illegible]

A black and white illustration of a boat on water. A person is seated in the boat, and another figure is visible in the background. The scene is framed by a decorative border.

[illegible]

後京極殿の改葬

養ヨウやヤ霜ス

入

3

七

三

獨

子
孫



いふれんやもあ
ろさむちひそ
秘てまりづとのまこ
のやうにやくとま
ありすうさびくも
わらふおひつけて
あられ求とあじまる
んどもとふその人
よりてなむがや
にわきあふ
さむくはこれ切
なりせざれむちと
ろりひそり
ろりいふあ
ろりと

A black and white woodblock print illustration of a woman in a kimono, likely a scene from a Japanese narrative. The woman is seated, facing left, with her long dark hair flowing down. She wears a kimono with a complex pattern of floral and geometric motifs. She holds a long, narrow object, possibly a scroll or a book, across her lap. To her left is a large, stylized calligraphic inscription in Japanese. The background features stylized pine branches and a lattice pattern. The overall style is characteristic of Edo-period Japanese art.

A black and white woodblock print illustration of a seated man in traditional Japanese court attire, holding a long pipe (shō). He is surrounded by large, stylized Japanese calligraphy characters. The background features a decorative border with floral motifs.

けふれんのちぢみは
の山れわれ風まきま
あけのころとぞぞ
なつてはわれのち
まのころあふこと
ふつとまきもつ
なつてはわれのち
とまき一人のち
とまきのち
ありまきのち
ふつてはわれのち



けふれんのちぢみは
の山れわれ風まきま
あけのころとぞぞ
なつてはわれのち
まのころあふこと
ふつとまきもつ
なつてはわれのち
とまき一人のち
とまきのち
ありまきのち
ふつてはわれのち



東渡
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち



ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち

ふ
のち



わがまありやうと
いふやうやう
りのといひ
さるまんと
あり



入乃前大友大兄
 花こころの
 夜の
 電
 我身
 ありけり



権中納言定家
とん ぢう ぶん ぶん じやう けい

來

子

浦

夕風

層

子
 子
 子
 子

六
七
八



けきれぬねものう
多勢にぬ人をまゐと
いひうけなだとも
わといひのさうや
りやとまつわのう
とそのまゝいひと
うがうと我まうあひ
と女あやのやう似
たうといふてりな
けつれあうさう
うまうあういそ
のきまけつとひと
ーと我あひのれ
てせつなよたとて
アヤまうこのあや
井うそいふとあ
まう
なり

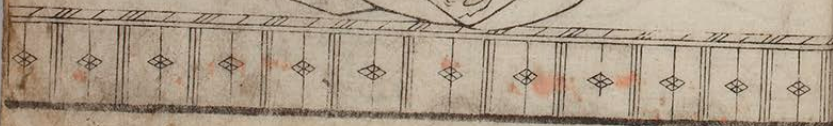
風 正之位
 小川 乃 奈江
 中 後 友
 志 水 成
 朱 け

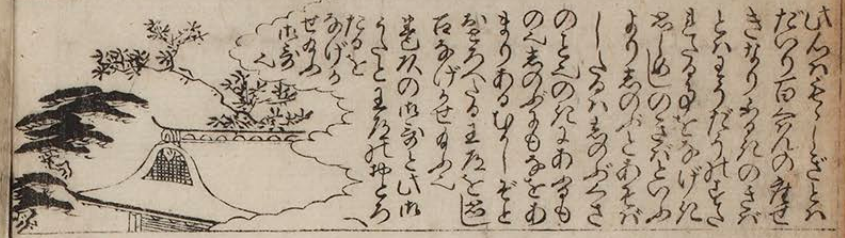


け、あつた人々を
とらせの中れたるを
いさなりあり存あり
あるれどもなんぞう
にすのちもまゝのう
ずりてもうなすれ
よきならそなたの
ためあり、もしよけれ
ば人をうめと世ごと
くやはおぼかり是
ふよつてのぢだかく
世をあかぬはあら
とわさぐさうん
ゆへにける人々を
のこすや



後鳥羽院
人をも惜
うら
むき
か
た
た





順徳院

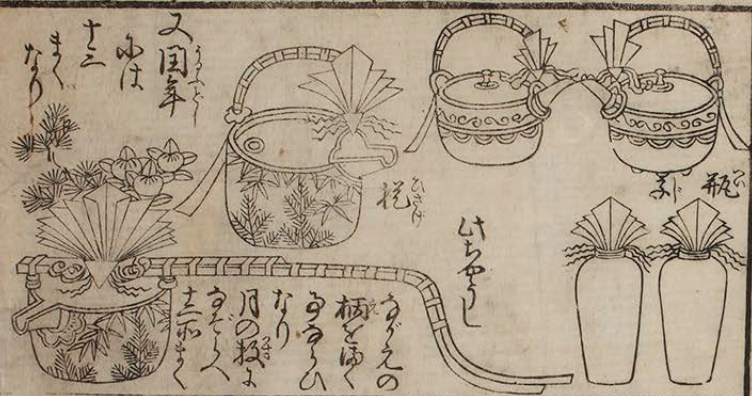
百教やれ

光瑞

悲ぶ

松

むか



百人一首讀くせ美大箇秘歌

百人一首

山道

磨

文屋

深養父

仍尊

天の

はく

人

人

寛政四

書林

馬

天智天皇	持統天皇	陽成天皇	在成	坂上	赤深	崇徳院	人	有明	か	た	人	寛政
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

寛政四歲壬子正月吉辰
御江戸地幸九軒同屋元組西村屋傳五衛原奉
書林
馬



